

我らはトキの旅人

(導入部)

何にもないところから
何かが動き始めた
それがトキの始まり
トキは宇宙のいのち
トキのリズムは宇宙の鼓動
それを肌で感じる者たちが
今生まれて生きている

1. 時代の扉は開かれた 宇宙に流れる時のリズム
それを肌で感じる者たちが 約束の時代に生まれた

地球に綴られる物語 人間と呼ばれる者たちが
文明というものを創り上げ 栄枯盛衰を繰り返す

見えなくなった宇宙の流れ 感じられない時のリズム
混とんの地球に今やっと 夜明けの歌が鳴り響く

歌うように、泳ぐように、跳ぶように舞い踊れ
心の中に響いてくる 宇宙のリズムで舞い踊れ

ウオウオウオ ウオウオウオ ウオウオウオ

2. 時代の扉が開かれて 心にやっと響いてきた
鳴りやまぬ太古からの鼓動 我らの心 解き放つ

太陽は飛び 月は泳ぎ 我らは地球と共に歌う
太陽と月が結ばれて 聖なる魂（ヒト）が生まれ来る

時を結び世代をつなぎ 天地をつないでゆく者よ
流れるいのちは躍動して 宇宙に開くトキの花

歌うように、泳ぐように、跳ぶように舞い踊れ
心の中に響いてくる 宇宙のリズムで舞い踊れ } 2回繰り返し

ウオウオウオ ウオウオウオ
いのちそのものとなって 宇宙を舞台に舞い踊れ
それが時代を開く 我らトキの旅人

宇宙の流れ 宇宙のリズム それを肌で感じる者たちが
時代と共に生まれてきて 共に時代を創る

ララララララ ララララララ

ワンネス 心ひとつに ワンヘルス ひとつの体になって
ワンネス 心溶け合い ワンヘルス ひとつのいのちなる